

令和3年度

事務事業外部評価

評価結果報告書

令和3年12月

蕪崎市事務事業外部評価委員会

この「評価結果報告書」は、令和3年10月9日、10日に実施した韮崎市事務事業外部評価委員会による評価をもとに作成したものであります。

1 実施内容

令和3年度評価対象事業は、内部評価47事業の中から、事前に外部評価委員が希望した事業を中心に24事業を対象として選択しました。

- (1) 日時：令和3年10月9日（火）、10日（水）
- (2) 会場：韮崎市役所4階 大会議室
- (3) 公開の有無：一般公開
- (4) 評価方法：事業評価シートによる聞き取りを行い、委員評価の多数決で採択

2 評価結果

「全部改善」は1事業、「一部改善」5事業、「継続」18事業となり、「拡大」、「縮小」及び「廃止」と評価された事業はありませんでした。

各評価の概要は、以下のとおりです。

○「全部改善」：1事業

勤労青年センター管理運営費

勤労青年センター管理運営費は、勤労青年に対し、余暇活動の場及び仲間づくりの場を確保し、その健全な育成を図ることを目的とし、勤労者を中心とする利用者に施設（集会室、会議室等）を管理運営する事業です。新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度は利用者が激減しましたが、それ以前から減少傾向がみられるため、別の利活用の検討など施設の在り方も含めて検討していただきたいと考え、全部改善としました。

○「一部改善」：5事業

民俗資料館管理運営費、消防団運営事業費、地区活動推進事業費、市民バス運行事業費、まちづくり活動推進事業費

○「継続」：18事業

学校安全体制整備事業費、中学校英語指導助手設置事業費、公共下水道運営事業費、健康診査事業費、不妊症対策支援事業費、中小企業等支援事業費、健康ふれあいセンター管理運営費、消費生活対策推進事業費、包括的支援事業、国際交流事業費、男女共同参画社会づくり事業費、定住対策促進事業費、持家住宅定住促進助成事業費、家庭児童相談員設置事業費、障害者等地域生活支援事業費、空家等対策推進事業費、環境教育事業費、ごみ減量アクションプラン推進事業費

「一部改善」・「継続」とした事業については、常に創意工夫をしながら単に前例を踏襲することなく事業を実施し、課題に取り組んでいただきたいと思います。

なお、事業評価結果については、結果一覧を参考に効果的な事業実施につなげていただきたいと思います。

以上、各評価結果に対する意見の概要ではありますが、これは断片的な意見でもありますので、詳細は『令和3年度事務事業外部評価委員会開催結果』を参照してください。

3 むすび

今年度も、24の事務事業を対象として評価をしました。個々の事業としては、着実に実施されていると思います。

行政を取り巻く環境は、加速する高齢化と人口減少により、地域経済の衰退による税収の減少や公共施設や道水路などの老朽化への対応など、限られた行政資源で多様化する行政課題に対応しなければならず、厳しさを増しています。

このような状況に対応するためにも、PDCAマネジメントサイクルを回し、C（Check）であるこの事務事業評価をA（Action）の改善につなげ、P（Plan）の見直しを行っていただきたいと思います。

特に、評価から課題や改善すべき内容を見つけ出し、どのように改善し、次につなげるかをしっかりと議論し、最大限の効果が得られるように今後の事業実施に反映していただきたいと思います。

最後に、市の目指すべき将来像を実現するため策定した第7次総合計画を着実に実行し、施策の目標指標達成に向け、全力で取り組まれることを期待しています。

令和3年12月6日

韮崎市事務事業外部評価委員会

委員長 井原 久光

委員 志村 久美子

委員 木下 京子

委員 松本 久美

委員 金山 雄一郎

令和3年度事務事業外部評価委員会開催結果（11月9日、10日 市役所4階 大会議室）

事業名	全体評価	委員評価コメント			
		評価	コメント		
1 勤労青年センター管理運営費	全部改善	全部改善	課長所見に書かれているようにウッドジム総坂やグリーンフィールド総坂と一体的な活用を進めていくか。根本的な変更も考えてください。		
		全部改善	合宿所としての活用は良い。自然の中の施設の活用が必要。		
		一部改善	利用客も減っていているなか、根本的な使い方を变えていく必要があるのでは、なるべく早く検討していく必要があると思います。サッカ一のまちにらさきとして、サッカー合宿などとして併せて考えるのもいいと思いますが、予算の関係もあるのでニーズに合わせて検討してほしいと思います。代用の施設もできたので、廃止するかも合わせて検討をお願いします。		
		全部改善	活用法を検討していただき施設の在り方を見直していただければと思います。		
		全部改善	施設の必要性が低い、利活用の根本的な対応（合宿所、企業研修センター）。市の教育委員会と連携して子どもたちの合宿利用。今後の負担ばかり増える施設はどう処分するのか対応。		
		一部改善	グッズの販路が好調であるようなのでこれを生かす手もあると思うがコアな歴史ファンをターゲットにしている。価値づけをする活動に予算がない。		
		継続	生活の歴史を分かりやすく見学できる歴史的財産は未来に向けての発信が必要。調査や分析などはボランティア対応などできないのか。		
		一部改善	菟崎の歴史など、多くの方に知っていただけではない場があるのは、有難いです。現地に行かなくては買えないグッズなど熱考された販売されているのは、大変いい事だと思います。調査・研究へ動く時間との兼ね合いを見つけては難しいと思いますので、どう進めていくべきかを検討していく必要があると思います。		
		拡大	教育・観光に繋がる事業。お城ブームもある今拡大してもいいのではないかと。		
		一部改善	地域歴史に触れる機会是非常重要的。出張講座も大切。グッズ黒字ならいいと思います。収集保存が主体的に對して、施設管理が重荷になっているのか。人件費と人の活用に無駄がないか。開館日をもう少し限定的にして収集整理に集中することも必要ではないか。		
2 民俗資料館管理運営費	一部改善	継続	大変でしょうが継続してください。		
		継続	絶対的に必要な団体です。市民が安心して暮らせるためには団員にとっても有意義である。		
		一部改善	消防団の隊員も若い世代の担い手が減っていくなか、国も交えて如週の見直しが進んでいくことで、とても必要だと思います。少子高齢化で存続が大変だと思いますので、国の方と話をすり合わせて進めてほしい。		
		一部改善	消防団の新しい形を追求していただきたいながら、団員の方の負担軽減につなげていただき、安心して暮らせるまちづくりにつなげていただきたい。		
		全部改善	大前提として消防団は必要。今の時代（高齢化）について、適合させる団組織を進めないとならない。若い世代だけでなく高齢者65～70歳の適正な利用することを考えた方がいい。あり方は考え直さるべき。		
		3 消防団運営事業費	一部改善	全部改善	大前提として消防団は必要。今の時代（高齢化）について、適合させる団組織を進めないとならない。若い世代だけでなく高齢者65～70歳の適正な利用することを考えた方がいい。あり方は考え直さるべき。
				全部改善	大前提として消防団は必要。今の時代（高齢化）について、適合させる団組織を進めないとならない。若い世代だけでなく高齢者65～70歳の適正な利用することを考えた方がいい。あり方は考え直さるべき。
				全部改善	大前提として消防団は必要。今の時代（高齢化）について、適合させる団組織を進めないとならない。若い世代だけでなく高齢者65～70歳の適正な利用することを考えた方がいい。あり方は考え直さるべき。
				全部改善	大前提として消防団は必要。今の時代（高齢化）について、適合させる団組織を進めないとならない。若い世代だけでなく高齢者65～70歳の適正な利用することを考えた方がいい。あり方は考え直さるべき。

事業名	全体評価	委員評価コメント	
		評価	コメント
4	地区活動推進事業費	継続	自治会改革検討委員会ですっかり検討して前へ進めてください。
		継続	地域コミュニティはいつの時代でも必要な事。災害時は強い力を発揮する自治会になるための改革も必要。
5	市民バス運行事業費	一部改善	人口減少に伴い自治会の負担を減らしていくかがポイントなる気がしますが、自治会改革検討委員会により見直しができることを期待したいと思います。
		一部改善	「自治会改革検討委員会」で自治会の今後の在り方への改革を行っていただきたい。
		一部改善	自治会存続のためにも内容の見直しが必要。自治会に入ることが面倒というよりも入ることがステータスとなるように業務量を軽減すること現状調査を行った方がいいと考える。改革検討に期待します。
		全部改善	どの市町村でも困っている問題で難しいとは思いますが議論の上に乗せてみて良いと思う。
		一部改善	利用者が増えるための改善をお願いしたい。路線バスは必要なものだと思う。
		一部改善	高齢者も増えるなか、市民バスがあるのも有難いと思います。コロナの影響もあり利用者が減っていますが高、路線の見直し、高校生100円などニーズに合わせて運行していただけているのも市民として有難いと思います。ただし、利用者が減少していくなかで、赤字が続くのを考えると今後の見直しも難しいと思いますが必要と思われれます。
		一部改善	必要な事業だと感じますが、改善できる点はあるのではないかと思います。ニーズに合わせて、必要な形で継続していただきたいです。
		一部改善	バス利用者のニーズを確認することが重要。交通弱者のことを考えると、止められない、別のタクシー事業、シェアカーという概念もありか。議会に挙げる「本場に必要か」という話し合いの場は、印象を受けました。
		継続	令和3年度に継続して1団体、新規5団体が申請しているとのことでした。引き続き「まちづくり」に貢献する人材を育成しなければなりません。
		6	まちづくり活動推進事業費
一部改善	利用団体も令和3年度は、増えている様なので引き続き審査しながら活用できればと思います。ただし、まちづくりにつなげて考えると各団体の継続性、まちへの浸透性も見極めながらの判断も必要かと思えます。		
一部改善	市民が主役になれるための積極的な事業かと思えます。審査をしっかりと行っているように感じました。必要なら活用できるように継続していただきたい。		
全部改善	市役所職員のプロフェッショナルの意識をつくる。補助金をバラまくことだけがまちづくりではない。		

	事業名	全体評価	委員評価コメント	
			評価	コメント
			一部改善	人の見回りも大切だが、警備の大きな流れはIT化があるように思う。限られた予算だろうが、工夫して子どもの安全を守ってほしい。
			継続	子どもたちの安全は、地域全体で守られていることが分かります。事故がないようこれからもお願いしたいと思います。
7	学校安全体制整備事業費	継続	一部改善	保護者としても、子どもたちが安全に通学、学校生活を送れるよう巡回などいただきたき有難く思います。青バトの方、スクールボランティアの方など通学時多く見かけます。引き継ぎ、スクールガードリーダー、スクールのボランティアなど横の連携をとり、情報を共有し安全を見守っていただければと思います。
			継続	子どもたちの安全が守られるよう常駐警備員の質を高める研修等今後必要になってくるのではないかと、そこを含めて今後も事業を継続していただきたい。
			継続	学校に通う子どもたちの安全を確保することは、とても重要であるため引き続き事業継続を進めるべき。子どもたちへの安全教育を徹底（機会増）していくことが大切。
			継続	ネイティブに参加してもらったりメリット（成果）を感じられるように可視化できないものでしょうか。例えば、スピーチコンテストのようなイベントをできないものではないかと。成果指標の工夫されるといいのでは。
			一部改善	英語は教育というよりより生活に馴染む生活英語を身につけられるような教育をしてほしい。分かりやすい英語教育を続けるために市民にも見える教育の場になってほしい。
8	中学校英語指導助手設置事業費	継続	拡大	私の子どもも指定校として英語を小学生の頃から学ばせていただきたきスピーキングしているのを見て驚きました。今後、大学受験にも繋がりますので英語教育にも更なる強化を望みます。
			継続	委託契約から派遣契約の形態になったことでより生きたコミュニケーションとして英会話を学ぶ機会になることを期待しております。
			継続	派遣契約とするのはとても良い。授業に工夫を入れて取り組めるようになるネイティブの英語、外国人に若いうちから触れておくことは非常に大切。もし拡大するのであれば、市として方針・計画を定め、適切な成果を評価しながら行うべき。
			継続	下水道と浄化槽のバランスをとって継続してください。
			継続	生活の基盤となる下水道はなくてはならないものなので、計画は確実に実行していている。
9	公共下水道運営事業費	継続	一部改善	都市計画の話のある所から取り組むなどニーズに合わせて、見合わせていく必要があると思いますが、今後の維持管理費も含めて長期的な視野で引き続き検討をお願いしたいと思います。
			継続	長期計画の中で効率的に今後も進めていただきたい。
			継続	下水道整備は、今後も積極的に取り組むべき。計画的に進めるに際して、「龍崎市」としてどの地域に力を入れるかによって整備計画、方針を修正して進めていった方がいい。

	事業名	全体評価	委員評価コメント	
			評価	コメント
10	健康診査事業費	継続	継続	良い事業ですので、広報して力を入れて継続してください。
			継続	検査の分かりやすさが必要。健康を保つために必要な事業。
			一部改善	皆さんの目に留まるような情報の配信をこれからより多くお願いします。
			継続	対象年齢の方の目に留まる周知を続けていただき、市民の健康づくりを続けていただきたい。
			継続	市民の健康のためにも継続した方が良いでしょう。市内の会社に社員への周知依頼をすると社内には広がっていくと思う。広報の目的先が「若い方」ではないので、40歳以上の女性をターゲットに広報を考えていった方が良いでしょう。
			継続	青、豊島園という遊園地が「日本一ひびどい遊園地」というネガティブキャンペーンで集客に成功したことがあったのですが、「男性の不妊治療申請者ゼロ!」という一見ネガティブな広報も「あり」かなと思うので余計な質問をしました。
			継続	妊娠を望まれる方々には必要な事業。長期に渡る治療なので経済的負担は必要。
			継続	治療は精神的・金銭的にも大変なことだと思いますので、事業を引き続き維持していただきたいと思えます。精神的フォローも対応していただき有難く思いますので引き続きお願いします。
			一部改善	今後不妊治療の需要は増えていくかと思われる。保険適用拡大の様子で今後検討していただきたい。精神的な支援は、積極的に継続していただきたい。
			継続	不妊症に悩む夫婦は多い。晩婚化、夫婦共働きが基本となっていくなかで、市として積極的に取り組むべき。
11	不妊症対策支援事業費	継続	拡大	企業支援補助金に手を挙げる人が増えていることは良いことなので、拡大してほしい。
			継続	補助金の支援は、継続していただきたい。
			継続	利用率も年々上がってきていますので、今後も蒲崎市に起業される方が増えていくことを望みます。継続してより多くをお願いします。
			継続	この事業の補助金を活用した事業者さんたちが、蒲崎のまちをよりあげていただけたらとまちの賑わいを作り出すことに繋がると思っています。
12	中小企業等支援事業費	継続	継続	まちなか活性化計画があるわけではない。市の事業者とのコミュニケーションが必須。市の職員が「都市経営プロフェッショナルスクール」などで基礎知識はもっておくとよいかもしれません。
			継続	

事業名	全体評価	委員評価コメント			
		評価	コメント		
13 健康ふれあいセンター管理運営費	継続	継続	事業費が増えている一方で、利用者が減っている。コロナ後を見据えて、集客を図ってください。		
		継続	利用者の数は、過去年においても安定しているので来年度も対策を終えた状況で利用者数が増えるように苦日がある。		
		一部改善	コロナで利用者数に伴い修繕費もかかってくるので、今後も見直しながら運営していく必要があると思います。利用者のニーズにも合わせて引き続きよろしく願います。		
		継続	利用者数、施設の老朽化など今後改善が必要かと思われ。赤字にならない対策を取っていただきたいながら事業を継続していただきたいです。		
		継続	利用者数から見ても継続的に運営していけば良いと思います。将来的に維持費との兼ね合いもあるが、市民ニーズは高い。		
		継続	大切な事業なので継続してください。		
		継続	消費者がトラブルに合わないための仕組みが分かりやすく示されている。トラブルに合わないための周知を徹底する必要がある。		
		継続	このようなご時世ですので、大切な事業だと思います。引き続きよろしく願います。		
		継続	抑止力になるよう今後も継続していただきたい。		
		継続	事前の知識取得、対応方法を知らせることがとても重要。啓蒙・啓発活動・出前塾・相談窓口を引き続き強化していくことが良いと思います。		
14 消費生活対策推進事業費	継続	継続	コロナ禍の中で、虐待など難しい事案が増しているようであり、しっかり対応されていると評価しました。深刻な事態にならないよう予防的に取り組みたいということで、少ない人員の中で大変でしょうが頑張ってください。		
		継続	予防活動に力を入れていくことは、評価される。スピードある対応を望みたい。		
		継続	今後も相談件数など増加していく見込みも大きい。ため職員の方々の負担も考えるとどう対応していくかが問題となると思います。地域住民と連携を進めていくことですのでよい方向が見い出せるといいと思います。		
		継続	今後も重要となってくる事業だと思いますので継続し、安心した生活へ繋げていただきたい。		
		継続	引き続き取り組むべき。行政として基礎自治体として重要な取り組み。		
		15 包括的支援事業	継続	継続	継続
				継続	継続
				継続	継続
				継続	継続
				継続	継続
継続	継続				
継続	継続				
継続	継続				
継続	継続				
継続	継続				

	事業名	全体評価	委員評価コメント				
			評価	コメント			
16	国際交流事業費	継続	継続	コロナ禍で直接的な交流が難しいようであるが、歴史のある国際交流事業なので継続してほしい。教育課が担当するALT事業との連携も考慮してみたいと思う。			
			継続	アフターコロナの実施が活発になると良い。学生達が楽しみにして世界が広がることを期待したい。			
			一部改善	国際交流は今後とも大事な事業だと思います。国際交流事業は、限定された人数なので、できれば、学生の希望を募り手紙を送るなど普段できない経験をさせてあげたいと思います。交換留学だけでなく+αでなにか選択できるといいと思います。			
			継続	子どもたちにとって貴重な経験になる事業だと感じます。オンラインを活用して、より友好を深めることとてできると思っています。今後も継続していただきたいです。			
			継続	とても大切な事業だと思います。アフターコロナでは、ぜひ復活すべき。オンライン交流をしましょう。中国やチエとのオンラインをやってみようか。			
			継続	提言をするだけでなくそれが組織を動かして現場が変わることが大切ではないかと思う。成果指標の見直し必要。			
			継続	活動内容の見直しに期待します。			
			継続	令和2年度から活動内容の見直し、実施されているようですので、今後に期待したいと思います。			
			継続	幅広い世代の意見を提言していただけたら貴重な事業だと思います。今後の取り組みを楽しみにしております。			
			一部改善	テーマとしては、非常に大切であるが現状の取り組み成果では評価できない。今後、目的・組織・内容をしっかりまとめDCAを回して、取り組んでいけると良いと思います。			
17	男女共同参画社会づくり事業費	継続	継続	大事な事業ですので継続してください。			
			継続	市内各所に体験できる場所を望みたい。			
			継続	移住率も定着している様なので、引き続きよろしくお願ひします。定住を決めた方の意見も取り入れつつ、更なるアビールができれば、それも強みになるのかなと思います。			
			継続	人口が減り高齢化が進んでいる中で、定住を促進していくことは重要であると考えます。移住につながる方も増加していることですので、今後も継続して定住促進につなげていただきたい。			
			一部改善	他課の事業と一体的に定住促進は進んでいくのでは、移住・定住向けには、空き家をリフォームしてモデルルームとする、貸出、場合によっては売却するという事業化をしていくと良い効果もありえるのでは。			
			18	定住対策促進事業費	継続	継続	
						継続	
						継続	
						継続	
						継続	
継続							
継続							
継続							
継続							
一部改善							

	事業名	全体評価	委員評価コメント	
			評価	コメント
19	持家住宅定住促進助成事業費	継続	継続	大事な事業ですので、継続してください。より多くの方々へ周知してください。
			継続	持家が定住に結びつくので事業に力を入れることが必要。長期的な制度の確立が望ましい。
			一部改善	市外流出を防ぐことも含めて、助成金だけでなく、蒲崎に住める土地・家などの情報も踏まえて、持家を検討されている方のアンケート結果も反映して、セットで検討していく必要もあるかと思えます。
			継続	市内への定住・人口増加のために必要な事業だと感じています。他市への流出を防ぐ対策としても有効だと思っております。
			継続	基本的に継続で良いと思います。市内の人が、新しく建てるということは、市内のどこかで空き家になる可能性のある住居がでてくるのではという懸念もあります。審査基準にこういった面も視野に入れてはどうか。
			継続	問題が複雑化してきて大変だと思えます。保健師や民生委員などとも連携して、取りこぼさないようにお願いたします。
			継続	より良い事業にしてほしい。継続するに当たって事業費を増やすことも積極的に取り組んでいただきたい。幅広い分野で対応しているところは評価に値する。
20	家庭児童相談員設置事業費	継続	継続	相談件数も増え、複雑化していくなかで負担も大きいのだと思いますが、横の連携を取りながら引き続きよろしくお願いたします。
			一部改善	案件が複雑になり、コロナ禍で目に見えてこない案件も増えているかと思えます。相談員の増加も含めて、必要としている家庭が声を上げやすい体制をこれからも継続して整えていっていただきたいです。
			拡大	積極的に取り組むべき。家庭児童の保護はとても大切です。地域にとっても宝です。人員や設備など足りないものがあればすぐに取り組むべき。
			継続	障がい者への支援は、大切なので継続してください。
21	障害者等地域生活支援事業費	継続	継続	サービスの内容が充実している。今後も継続が望ましい。
			継続	利用者のニーズに合わせてサービスの内容も変えたりということでも今後にも期待します。
			継続	今後も必要な事業だと思えます。
			継続	課長所見にあるとおり、必須の事業であるため継続した方が良い。

	事業名	全体評価	委員評価コメント	
			評価	コメント
22	空家等対策推進事業費	継続	継続	空家の実態調査を実施されたとのこと。整備を進めながら有効な活用を進めてください。
			継続	住宅地の整備が整い市民が安全に暮らしていけるような環境が望めました。アンケート結果が反映されているところが評価に値される。
			継続	空家者がこれからも増えるなか、手つかずの空家もあると思いますので、必要な事業だと思えます。これからもご指導をお願いします。空家活用もなかなか難しいと思いますが、取り組みが進めばいいのかなと思います。引き続きよろしくお願ひします。
			継続	高齢化も進んでおり、今後ますます空家が増え、対策が必要になってくるかと思われれます。実態調査や管理指導等続けていただきたいです。
			継続	実態調査は行うべきであるが、空家活用を行う総合政策課とどう利用するのか連携が取れているのか。課長所見にあるとおり連携の取り組みを強化していきましょう。
			継続	コロナ禍でキッズISOが実施できなかつたようですが、環境教育は増々重要になりつつありますので、引き続き継続してください。
			継続	生活の中に当たり前に環境を整えることを子どもから教育することに評価できる。
			継続	環境問題について、考えたり学んだりしていくことは大切だと思いますので、引き続きよろしくお願ひします。
			継続	幼少期から環境問題に対する意識づけのきっかけになる事業であると感じました。今後も時代に合わせた教育を取り入れ、継続していただきたいです。
			継続	重要ですので、積極的に取り組んでいくべきです。常に最新の環境教育をお願いします。
23	環境教育事業費	継続	継続	全庁改善という反省に基づいたスタンスを高く評価します。これは、私見ですがもう「有料化」の時期だと思つていきます。
			継続	市民全員がしっかり考えられる減量が提案されている。取り組みが市民に反映されると良い。
			一部改善	第2次ごみ減量アクションプランも始動しましたので、第1次の結果を受け引き続きお願ひします。ただし、市民一人一人の意識がもっと必要になっていくと思つていますので、更なる徹底をどうしていくかも検討が必要と思つています。
24	ごみ減量アクションプラン推進事業費	継続	継続	市民の意識レベルの向上は、必須だと思われれます。市をあげて積極的に今後も取り組んでいただきたいです。まらつくりへつなげていただきたいです。
			一部改善	事業とすると推し進めてほしいと思つています。ゴミの減量をまず市役所が出来るのか、欲を言えば、アクションプランのPDCAは毎年回して、ゴミ排出量が下がらない原因をしっかりと調査・アクションを繰り返した方がよい。